



子どもの居場所・学ぶ場所

こどもまんなか 柏崎



子どもの発達支援課
TEL32-3397

「こどもまんなか社会」とは

子どもの視点に立ち、子どもの利益を一番に考える社会。実現には次のようなことが大切です。

- 子どもの権利を大切にすること
- 子どもの今と未来を考えた最善の選択をすること
- 子どもの意見を聴きながら一緒に進めること

子どもの気持ちや考えを尊重することが、子どもの成長に良い影響をもたらします。

子どもの居場所づくり

少子化による地域のつながりの変化や子どもが遊び・学び合う機会が減っている今、子どもにとって「居心地がよい」「行きたい」と思える居場所があることは、安心感や自信につながります。

市内で子どもの居場所づくりに取り組んでいる3団体を紹介します。

子どもが夢中になって遊べる居場所

アイラボ
NPO法人 あそびそだち iLabo
ち
運動あそび塾しらさん家

東本町 1-6-12

32-2075

HP▶



◀▲
「自然体験教室」のキャンプや川遊びの様子

活動内容は？

体を動かす「運動あそび教室」、学校や地域で楽しむ「出前教室」、ランニングを中心とした「スポーツ教室」、自然の中で活動する「自然体験教室」の主に4つです。

▼浜辺でかけっこ



目指す姿は **ありのまま。もっと夢中になれる瞬間を。**

子どもの好奇心をくすぐり、夢中になれる時間・感覚を、運動あそびの手法で提供しています！

iLaboを立ち上げたきっかけは？

昔の子どもは、放課後になるとランドセルを置いて遊びに行っていました。最近はそんな光景が少なくなりました。でも夢中になって遊ぶ時間は、実はとても大切。いっぱい遊び、おなかをすかせて帰り、ご飯を食べてぐっすり眠る…そんなサイクルの一部を担いたいという思いから活動を始めました。

▼最大100人で行う鬼ごっこ大会



どのような子が利用しているの？

活発な子に無口な子、運動が得意な子に苦手な子と、本当にさまざま。「楽しい」「また来たい」の気持ちがあればOK。いっぱい体を動かすことで日常のモヤモヤを吹き飛ばせます。

運動あそびの良いところは？

子どもが集中し、没頭する状態（フロー状態）をつくる場所です。幼い頃にこの経験をたくさん積むと、諦めない心や困難を乗り越える力が身に付きます。

活動への思いを教えてください

「何がその子を夢中にさせるのか」が分からないからこそ、あらゆる体験をさせてあげたいと考えています。地元の人々の協力を得ながら、地域全体で子どもを支えていきたいですね。

来春オープンの新施設「にわこつ」でも待っています！

理事長
笹川さん
愛称：さっさん

スタッフ
ひさた
久田さん
愛称：ルティ

勉強も遊びも体験も！ 自分らしくいられる居場所

一般社団法人 居場所と学び舎

クラスト

CLAST (フリースクール)

三和町 5-41

080-4084-1050



Instagram



HP



◀▲
勉強だけでなく、課外活動
もあります

Q CLASTを立ち上げた きっかけは？

不登校の子どもは増えている一方、市内にフリースクールがなく、子どもが通える場が少ないと感じていました。「子どもの居場所」をつくりたいと思い、令和 6 (2024) 年 4 月に開校しました。

CLASTに通う 中学生の感想

楽しいし、優しい人がいっぱい。いろいろなイベントもみんなでできます！

CLASTで勉強を教えてもらえるので、1人で自宅学習するより安心です！

Q どのような子が 利用しているの？

学校に行けていない・行きづらいつ感じている小学校高学年から中学生が、家以外の居場所として利用しています。



▲みんなで
◀アート活動

CLAST は、**子どもの主体性を大切にしています**。勉強だけでなく、子どもの中の選択肢や可能性を広げられるようにサポートします！

Q CLASTは どのようなところ？

CLAST は、自分のペースで安心して過ごせることを大切にしています。やりたいと思えた時にチャレンジできる場所です。

Q CLASTは学校復帰を するための場所？

学校復帰のみを目標とはしていません。ありのままの自分を受け入れられる体験、干渉し合わずみんなで過ごす体験などを通して、自分の中で何かが充電されると、自然と「学校に戻ってみようかな」「進学しようかな」と気持ちが向く子どもいます。

Q 勉強以外の 活動もあるの？

アート、運動、自分研究、イベントなど、さまざまな活動をしています。

代表理事
松本さん

監事
畠山さん

理事
寺澤さん

不登校の子どもが安心して過ごせる居場所

適応指導教室

ふれあいルーム

中央町 5-8 (市役所分館)

☎ 32-3397



市 HP



Q ふれあいルームは どのようなところ？

不登校の小・中学生や高校生が、自分らしい歩幅で一步一步進める教室です。
小・中学生は平日の 9:30～正午、高校生は 14:00～16:00 に来室できます。

Q 活動内容は？

自主学習をした後、交流時間にみんなでゲームをしたり体を動かしたりします。月に 1 回、イベントも開催。無理のない範囲の参加で OK です。

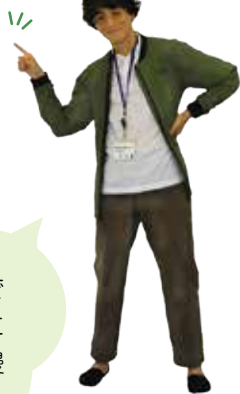
Q 勉強も教えて もらえるの？

授業はしていませんが、自主学習の中で、指導員 2 人が一緒に考え、サポートします。

▼ふれあいルームの自主学習コーナー



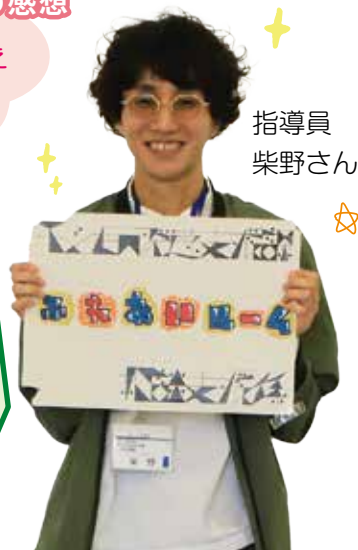
ここで自主学習ができます。ルーム内にはボードゲームや漫画もあります。



ふれあいルームに通う 小学生の感想

自分のペースで無理せず通えます！ イベントも楽しい！

少人数で、和やかな雰囲気
のルームです♪
興味のある方は、見学
もできますよ！



指導員
柴野さん

子どもが過ごす場所・時間・人との関係性の全てが「居場所」になります。全ての子どもが自分の「居場所」を見つけること、それは誰もが笑顔でいられる社会の実現につながります。

柏崎には子どもの「居場所づくり」をする人がいます。居場所で悩むお子さんが身近にいたら、市内の「居場所」をのぞいてみてください。

こもれびパンフレット

学校に行きづらさのある子どもや保護者をサポートする機関・団体の情報を掲載しています。



匿名で
相談できます

いじめ不登校
電話相談

☎ 22-4115



小・中学生、高校生の
不登校や発達の相談

カウンセリング
ルーム

☎ 32-3397

